

審美歯科

アンチエイジングでステキな生活を
for healthy life & good smile!

§ 審美歯科ってなに?

みなさんは、「審美歯科」と聞かれてどういったことを想像されますか? セラミック? ホワイトニング? 確かにキレイになりますよね。そういった最新の技術を利用した上で、私どもの考える「審美歯科」のキーワードは「**ナチュラル**」です。審美治療を受けられた方がお友達に、「キレイな歯が入ったね」じゃなく「**キレイにケアしているね**」と言われるような自然で美しい歯になれるよう、お手伝いいたします。



§ 審美歯科にはどんなものがあるの?

口元の美しさに対する不満や悩みは、歯に関すること、歯ぐきに関すること、その形や大きさや色のことなどさまざまです。それに応じた最適な処置を診断するのが、審美歯科の役目です。

たとえば、歯が黄色いとお悩みの方には、**ホワイトニング**や**セラミック**、歯ぐきが黒いとお悩みの方には**ガムブリーチ**、また入れ歯の方にも**インプラント**や**スマイルデンチャー**、といった具合にどんなかたにでもお口をきれいにすることを目標にしています。



従来の部分入れ歯

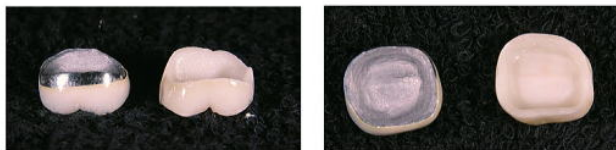


スマイルデンチャー

§ ノンメタル修復とメタル修復

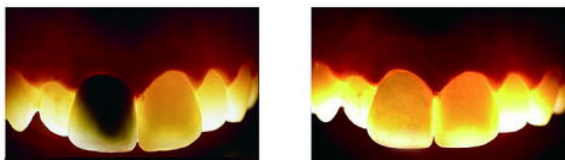
歯の修復には強度も考え金属を用いた**メタル修復**が一般的ですが、金属アレルギーや審美的な問題もあります。そこで最新の材料を用い、金属を使用しなくても強度、審美性、アレルギーなどの問題をクリアした**ノンメタル修復**が脚光を集めています。

メタル修復とノンメタル修復



(左:メタルボンドクラウン 右:オールセラミッククラウン)

材質の違いによる光の透過性の違い



(左:メタルボンドクラウン 右:オールセラミッククラウン)

§ さまざまな審美歯科の症例

■ 前歯2本の歯並びを気にされていた症例



上下の真ん中がそろっていないことと、少し曲がっている前歯を気にされていました。話し合った結果、2本だけクイック矯正することになりました。

形が決まったので、型を取り、オールセラミッククラウンをかぶせました。自然な形で仕上がりました。

お大事になさってください。

■ 前歯6本と奥歯1本の色と形を気にされていた症例



別々の時期に入れたため、色と形がバラバラだったので、まず7本を仮歯に代え、色、形を確認しました。下の歯にはホワイトニングを施しています。

前歯をオールセラミッククラウン、奥歯は強度も考えて、メタルボンドクラウンにしました。自然な感じに仕上がりました。

■ 前歯4本の位置と、色を気にされていた症例



歯並びと、歯の色、それに1本だけ**歯ぐきの黒ずみ**を気にされていました。ここはもともとメタルボンドの金属の色が透けていたのです。



まず上下の歯にホワイトニングを施し、前歯4本を仮歯に変えました。仮歯ももともとは白めの色なんですけど、ホワイトニングの効果により、かなり黄色く見えます。



仮歯をオールセラミッククラウンに変えました。とても自然な感じですよ。この方は歯科衛生士ですが、プロの方でも仕上がりには非常に満足されましたよ!